

断熱玄関引戸 PGシリーズ(枠)

取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。 ※ 内は、ロットNO.表示位置を示します。

取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

●本製品の組立て後の製品重量は障子1枚あたり最大で60kgになります。対応する人数で施工および建込みを行ってください。思わぬケガをするおそれがあります。

取付け上のおお願い

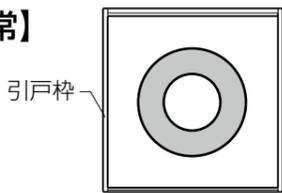
●本製品は複層ガラス使用のためかなりの重量がかかります。下枠が下がらないよう、あらかじめ下枠裏側にモルタルを充てんしてください。

●枠は必ず指定のスクリーナ釘・木ねじで固定し、下枠のモルタルが固まったことを確認してから障子を建込んでください。

●開口部を付け枠などでふかす場合は、一体物と同じ強度になるよう取付けてください。

●施工前には、必ず開口部の水平、垂直および枠の出来寸法を確認してください。(枠の出来寸法はカタログを参照ください。)
「気密・断熱性能の低下」、
「障子の開閉が重くなる」、
「鍵が掛からなくなる」といった原因になります。

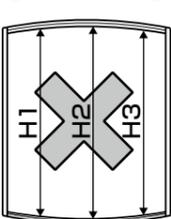
【正常】



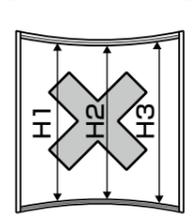
【1】枠のH方向の確認

●枠のH方向の寸法(H1・H2・H3)を同じにしてください。錠が掛かりにくくなったり、障子の建付け調整ができなくなります。
※最大値と最小値の差が2mm以内になるように調整してください。

【太鼓状態】



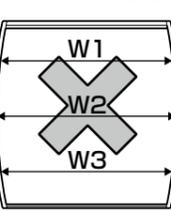
【つづみ状態】



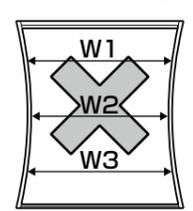
【2】枠のW方向の確認

●枠のW方向の寸法(W1・W2・W3)を同じにしてください。錠の位置が合わなくなります。
※最大値と最小値の差が2mm以内になるように調整してください。

【太鼓状態】



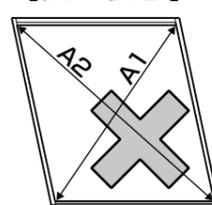
【つづみ状態】



【3】枠の対角方向の確認

●枠の対角方向の寸法(A1・A2)を同じにしてください。錠が掛からなくなったり、戸先にすき間があいたりします。
※A1とA2の差が3mm以内になるように調整してください。

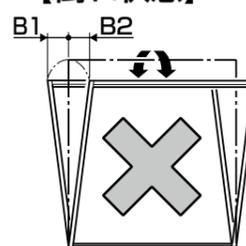
【傾き状態】



【4】枠の内外方向(倒れ)の確認

●枠が内外方向に倒れないようにしてください。障子の開閉が重くなる可能性があります。
※B1もしくはB2が2mm以内になるように調整してください。又、枠の左右が室内外別々の方向に倒れないようにしてください。

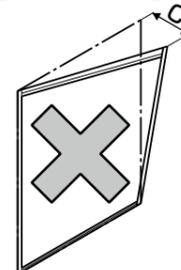
【倒れ状態】



【5】枠のねじれの確認

●枠の左右の出入り位置を合わせてください。C寸法が規定値を超えると、障子の建付け調整ができなくなったり、開閉が重くなる可能性があります。
※Cが2mm以内になるように調整してください。

【ねじれ状態】

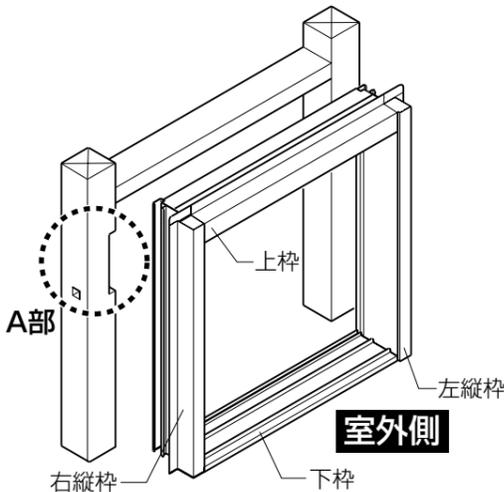


ねじ一覧表

①		スクリーナ釘φ2.1×32
②		皿木ねじφ3.8×45
③		孔塞ぎシールφ13

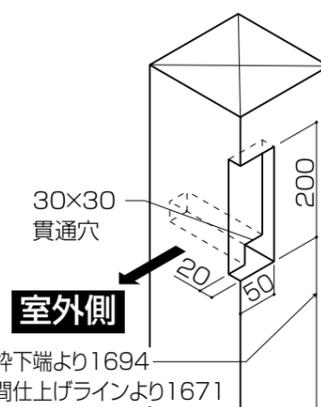
配線引き出し部木加工図(電気錠仕様時のみ)

●電気錠仕様の場合は柱に加工をしてください。枠を取付けるときは枠に付いている配線を柱の加工穴に通してから取付けてください。



■A部詳細図

※本図は内障子に電気錠システムが取付く場合の加工図を示します。[外障子に電気錠システムが取付く場合は、本図と左右対称]

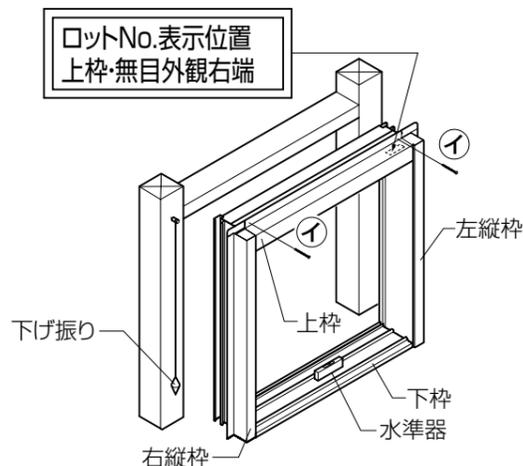


取付け順序

1 枠の取付け

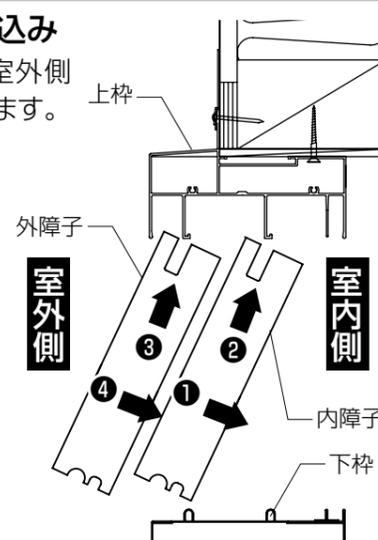
①開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。

②下げ振り・水準器で枠のねじれ・たおれ・ゆがみを直した後、本固定します。
※下枠はかい物・当て木などをして水平を出し、モルタルの充てんによりくずれが出ないようにしてください。



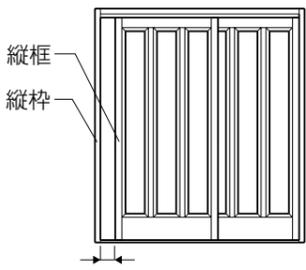
2 障子の建込み

●図の順に、室外側から建込みます。



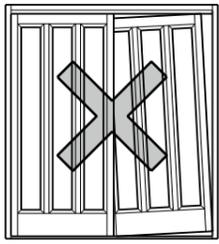
3 障子の建付け調整(戸車の調整)

※戸車は障子が最も下がった状態になるようにセットされています。(戸車調整幅:上方向に6mm)



※障子を少しひらいて、縦枠と縦枠が平行になるように戸車を調整してください。

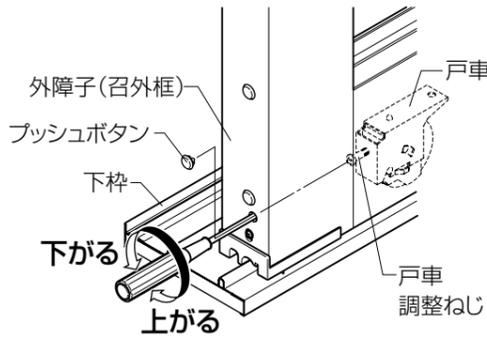
【傾き状態】



※縦枠と縦枠が平行でない場合は、戸車調整を行ってください。

4 戸車の調整

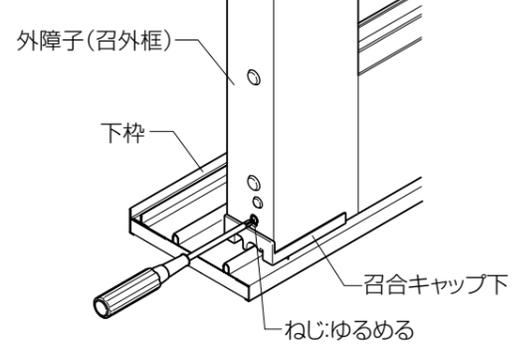
●障子の納まりが悪い場合は、戸車調整ねじを回して障子の傾き・ズレを直し、縦枠と縦枠が平行になるように調整してください。(戸車調整幅:上方向に6mm)



※障子によって上図と違うタイプもありますが、調整方法は同様です。

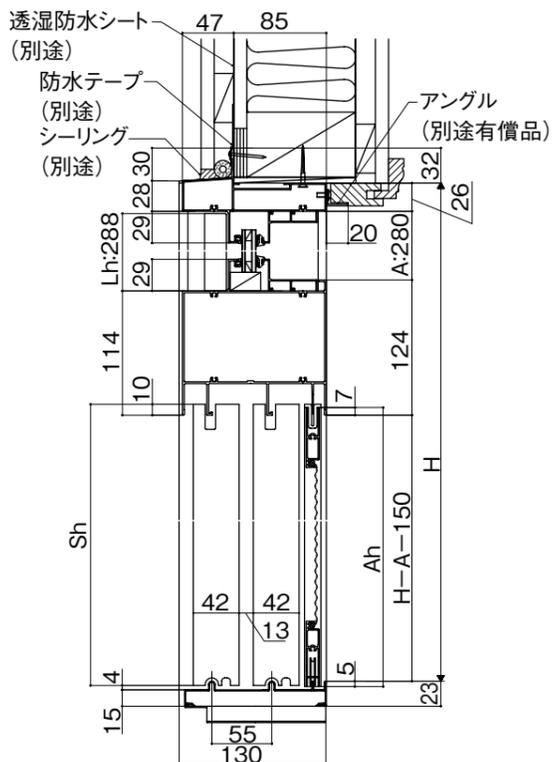
5 召合キャップ下(召外・召内)の調整

●障子を閉めた状態で召外・召内の下部キャップのねじをゆるめて下げ、下枠に気密ヒレを当ててねじを締めます。(ヒレ保護のため、召外・召内の下部キャップは、出荷時に上げてあります。必ず下げて、すき間をなくしてください。)



参考納まり図

●縦断面図(ランマ付き枠)



お願い

※土間仕上げ高さは2mm以下にしてください。室内側から網戸の取付け取外しができなくなります。

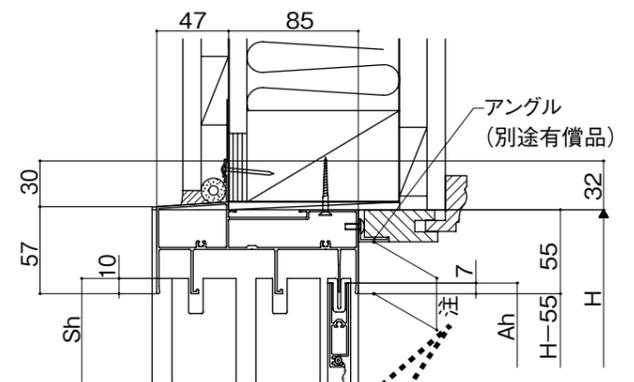
2mm以下

下枠

●把手出寸法

区分	D1
アーチハンドル(ドア厚42)	71
ツートンハンドル(ドア厚42)	72
アーチハンドル(ドア厚40)	70
ツートンハンドル(ドア厚40)	71

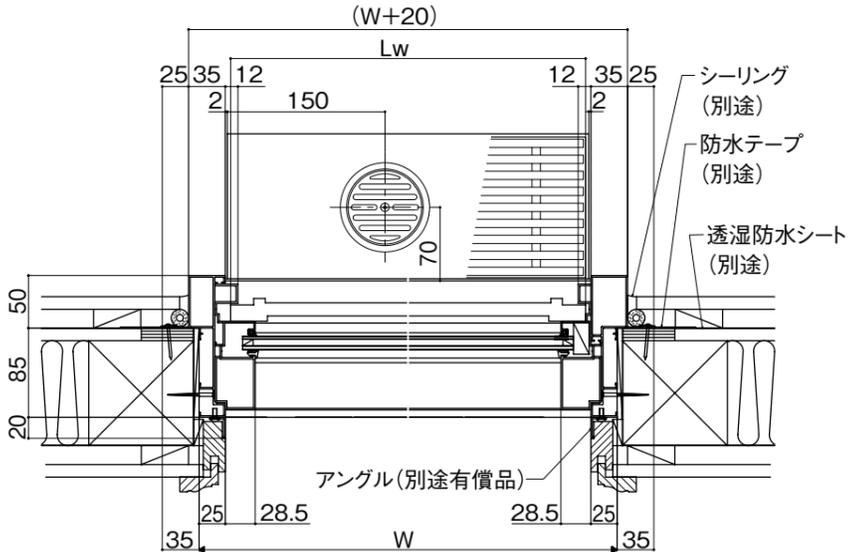
●縦断面図(ランマなし枠/上枠部)



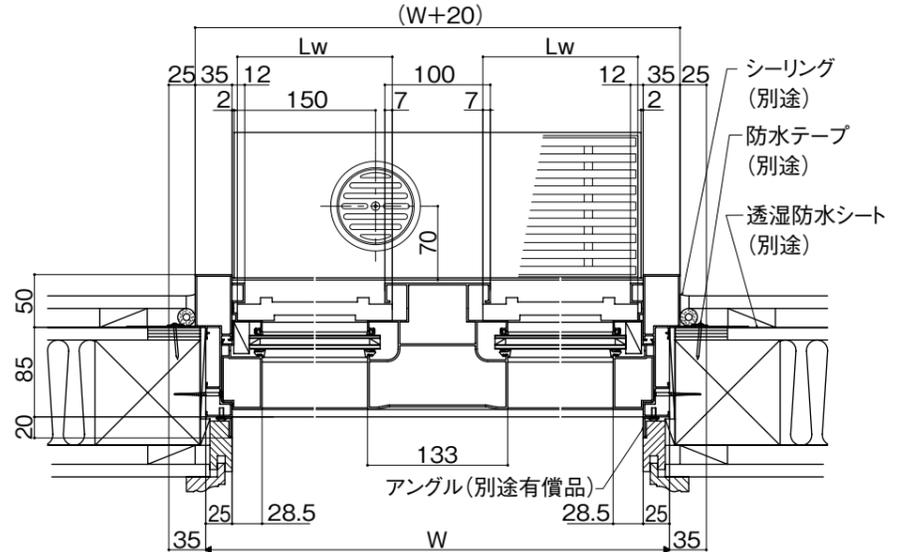
お願い

※窓枠とのチリ寸法は、25mm以上確保してください。網戸の取付け・取外しができなくなります。

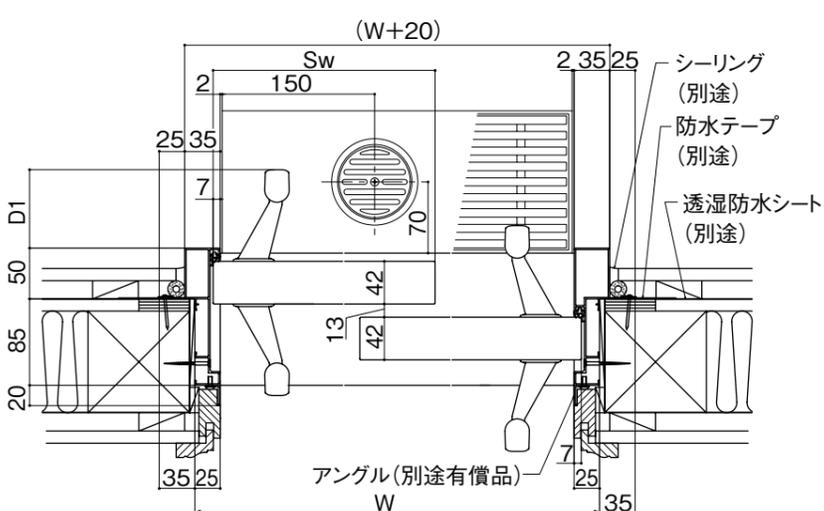
●横断面図(2枚建) (ランマ部)



●横断面図(4枚建) (ランマ部)



●横断面図(2枚建) (障子部)



●横断面図(4枚建) (障子部)

